

学校関係者評価報告書

2021年度

自2021年4月 1日

至2022年3月31日



ÉCOLE DE
PÂTISSERIE
DE TOKIO

学校法人 東京綜合食品学園

東京製菓学校

【目次】

1. 目的
2. 2021年度学校関係者評価委員会開催概要
3. 学校関係者評価委員による自己点検評価へのご意見・ご要望など

1. 目的

学校関係者評価委員会（以下、当委員会）は、東京製菓学校学校評価実施規程に基づき、東京製菓学校（以下、本校）の自己点検・評価の結果について客観性と透明性を高めるとともに、学外の関係者から専門的な助言を得るため、外部評価を実施する機関として当委員会を組織した。当委員会は、本校の自己点検評価を資料として、自己点検評価委員会の内部評価を参考にし、さらに関係教職員との具体的な意見交換等を通して、本校の学校運営・教育活動について検証・評価及び助言を行うことを目的として実施している。当委員会の委員は本校の教育理念を理解し、人材育成等に精通した学外の関係者の中から校長が選考し、委嘱している。

本報告書は、2021年度の自己点検評価報告書を資料として、当委員会としての評価・助言を取りまとめ作成した。

2. 2021年度学校関係者評価委員会開催概要

第1回

① 開催日時

2022年3月11日(金) PM 2:00~PM3:30

② 場所

東京製菓学校 応接室

③ 出席者（敬称略）

<学校関係者評価委員>

梶山 浩司 <学校法人東京製菓学校/学校長> ※委員長

藪 光生 <全国和菓子協会/専務理事> ※副委員長

持田 謙二 <(社)日本洋菓子協会連合会/事務局長>

松野 泰一 <杉並区立天沼小学校/学校長>

浅見 欣則 <Pâtisserie Yoshinori ASAMI/オーナーシェフ> ※卒業生

④欠席者（敬称略）

鴨志田 遼平 <カモベーカリー/オーナーシェフ>※卒業生

<必要に応じ、召集された者>

長谷川 献 <学校法人東京製菓学校/和菓子課課長>◆

関口 高広 <学校法人東京製菓学校/会計課課長>◆

福田 有貴 <学校法人東京製菓学校/議事録作成>◆

◆は「自己点検評価委員」を示す。

第2回

①開催日時/概要

2022年6月7日(火) PM2:30~PM4:00

②場所

東京製菓学校 応接室

③出席者（敬称略）

<学校関係者評価委員>

梶山 浩司 <学校法人東京製菓学校/学校長>※委員長

藪 光生 <全国和菓子協会/専務理事>※副委員長

持田 謙二 <(社)日本洋菓子協会連合会/事務局長>

松野 泰一 <杉並区立天沼小学校/学校長>

浅見 欣則 <Pâtisserie Yoshinori ASAMI/オーナーシェフ>※卒業生

④欠席者（敬称略）

鴨志田 遼平 <カモベーカリー/オーナーシェフ>※卒業生

<必要に応じ、召集された者>

関口 高広 <学校法人東京製菓学校/会計課課長>◆
高江 直樹 <学校法人東京製菓学校/パン課課長>◆
森崎 宏 <学校法人東京製菓学校/和菓子課専任教師>◆
福田 有貴 <学校法人東京製菓学校/議事録作成>◆

◆は「自己点検評価委員」を示す。

3. 学校関係者評価委員による自己点検評価へのご意見・ご要望など

(0) 各課各係の方針と目標

【現状の課題点】

各課・各係が設定した基本方針と目標は十分に達成しているという状況である。今後は更なる充実を目指す。また、不測の事態にも早急に対応できるようリスクマネジメントを整えておく。総務部における係を取り払うことでセクショナルリズムをなくす。

【学校関係者評価委員からのご意見・ご要望】

① 途上ではあるが、改善に向けて動いている点は評価する。

【当学園からの応答】

ありがとうございます。今後さらなる改善に向け取り組んでまいります。

(1) 教育理念

【現状の課題点】

充実した施設設備やカリキュラム等、教育環境は整備されており、「菓子是人なり」という基本理念や目的、育成人材像も教職員、学生およびその保護者に周知されている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

① 問題なし。

(2) 学校運営

【現状の課題点】

基本的に問題はないが、より理解力を高め、周知徹底を図っていく。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

問題なし。

(3) 教育活動

【現状の課題点】

基本理念にそった教育活動が実施されており、総授業時間数における実習時間数8割以上の実施も達成できている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

問題なし。

(4) 学修成果

【現状の課題点】

2020年度と比較し退学率が増加傾向にある。コロナ禍において入国制限が実施されたことによる辞退者数の増加や、心の病を訴える学生が増加したことが要因とされる。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

- ①コロナ禍で入国できなかった者については、データを分けて集計するべきであり、退学率としては含めなくてもよいのではないか。心の病に疾患する学生が増えた点は、担任の先生にも負担が増えるため対応が必要である。

【当学園からの応答】

ありがとうございます。カウンセラー等相談窓口の設置について検討を進めていきます。

(5) 学生支援

【現状の課題点】

学生支援体制に大きな問題はない。ニーズに合わせた柔軟な対応がとれており、環境は整備されている。また、コロナ禍の影響により以前ほど高校等へ積極的に出張授業・出張講習にでかけられてはいないが、職業教育への貢献も欠かしていない。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

- ①特に問題なし。

(6) 教育環境

【現状の課題点】

施設・設備はもちろん、防災上も法令点検を受けており、問題はない。
インターンシップについても整備できているが、更なる拡充を目指す。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特に問題なし。

(7) 学生の募集と受け入れ

【現状の課題点】

適正・適切に行われており、問題はない。学納金の妥当性についても同様である。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特に問題なし。

(8) 財務

【現状の課題点】

財務状況は好調であり、問題はない。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①財務状況が安定しており、健全な状況であると評価する。その一方で、教職員に対する給与面での還元が必要ではないか。

【当学園からの応答】

ありがとうございます。安定した経営を続けられるよう邁進します。給与ベースにつきましては今年度よりスキルに応じた手当を運用しており今後も改善に努めていきます。

(9) 法令等の遵守

【現状の課題点】

法令に則り、適正な運営を実施している。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特になし。

(10) 社会貢献

【現状の課題点】

社会貢献・地域貢献を継続して行っており、ボランティア活動の支援等も行っている。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特に問題なし。

(11) 国際交流

【現状の課題点】

当学園に対する諸外国／留学生からの評価は高く、今後も積極的・戦略的に留学生の受け入れを続けていく。ただし、留学生と国内学生とのバランスに留意する。

【学校関係者評価委員会からのご意見・ご要望】

①特になし。

(12) 全般

【まとめ】

これらの課題に対し、学校関係者評価委員から頂いたご意見・ご要望を真摯に受け止め、教職員一丸となり課題を解決し、業界を牽引する人材の育成・輩出に取り組んでいく所存である。

本報告書に関するお問い合わせは下記まで。



ÉCOLE DE
PÂTISSERIE
DE TOKIO

東京都新宿区高田馬場1-14-1

学校法人 東京製菓学校

学校関係者評価委員会

☎ 03 (3200) 7171

✉ info@tokyoseika.ac.jp